



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月10日

上場会社名 株式会社セイヒョー 上場取引所 東
コード番号 2872 URL <https://www.seihyo.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 飯塚 周一
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 安藤 力 (TEL) (025) 386-9988
半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	2,820	0.1	183	41.6	200	48.5	157	44.6
2024年2月期中間期	2,814	15.2	129	30.2	134	40.8	108	40.7

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	112.82	—
2024年2月期中間期	70.19	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	3,679	1,430	38.8
2024年2月期	2,920	1,279	43.8

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 1,430百万円 2024年2月期 1,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	—	—	17.00	17.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	1.0	70	28.2	81	22.4	68	10.7	48.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	1,620,993株	2024年2月期	1,620,993株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	225,598株	2024年2月期	227,075株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	1,394,339株	2024年2月期中間期	1,549,012株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善しているほか、インバウンド消費の拡大等により回復の兆しが見られました。しかしながら、急激な為替相場の変動、ウクライナや中東情勢の長期化といった不安定な国際情勢により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内食品業界においては、原材料価格の高騰や人件費、物流費の上昇に伴う商品価格の値上げが継続的に行われており、消費者の節約志向は依然として強く、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況の中、当社は、厳しい環境の変化に対応するため、「中期経営計画2027」において7つの戦略的推進事項と当社が目指すべき将来像を掲げ、全社一丸となって中期経営計画の達成に取り組んでまいりました。事業環境等に左右されることなく常に安定的な利益の確保に努める経営戦略と、全社員が自身と会社の成長を実感できる働きがいのある職場環境づくりを両立し、さらなる企業価値向上に取り組んでまいります。

当中間会計期間の売上高は、主力のアイスクリーム部門において、既存取引先への拡販等が順調に推移していることに加え、全国的に平年よりも気温が高かった影響等もあり、かき氷製品や新潟県内で高い知名度を誇る「もも太郎」等の氷菓を中心に自社ブランド品が好調に推移いたしました。7月以降は全国各地の大雨・台風による悪天候や新潟県内の梅雨明けが平年より遅れた影響を受けたものの、製造コスト上昇に伴う自社ブランド品の価格改定が寄与したことで、売上高は2,820百万円（前期比0.1%増）となりました。

損益面については、OEM売上の割合が減少した一方で利益率の高い自社ブランド品の割合が増加したことにより営業利益率が改善いたしました。また、原材料価格や2024年問題に起因する物流コストの上昇のほか、エネルギーコストの高止まりや人件費の高騰といった製造コストの上昇に対応するため、価格改定を実施いたしました。生産工場においては、アイスクリーム類を製造する新潟工場の歩留率向上や生産トラブル減少など、少しずつ原価低減活動の効果が表れております。この結果、営業利益は183百万円（前年同期は営業利益129百万円）、経常利益は200百万円（前年同期は経常利益134百万円）、中間純利益は157百万円（前年同期は中間純利益108百万円）となりました。

なお、当社は夏季に集中して需要が発生するため、当中間会計期間の売上高は、中間会計期間以降の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当中間会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ759百万円増加し、3,679百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額51百万円、売掛金の増加額800百万円、商品及び製品の減少額143百万円等によるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は前事業年度末に比べ608百万円増加し、2,249百万円となりました。これは主に買掛金の増加額56百万円、短期借入金金の増加額360百万円、未払金の増加額116百万円等によるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は前事業年度末に比べ151百万円増加し、1,430百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額133百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ51百万円増加し、266百万円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは216百万円の支出(前年同期は27百万円の支出)となりました。これは主に税引前中間純利益200百万円、減価償却費79百万円、売上債権の増加額800百万円、棚卸資産の減少額129百万円、未払金の増加額79百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは53百万円の支出(前年同期は82百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出50百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは321百万円の収入(前年同期は59百万円の収入)となりました。これは主に短期借入金の純増額360百万円、リース債務の返済による支出14百万円、配当金の支払額23百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、2024年4月12日に公表いたしました「2024年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載した内容から変更ありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	215,119	266,850
売掛金	428,356	1,228,532
商品及び製品	455,484	311,815
仕掛品	2,203	7,839
原材料及び貯蔵品	108,221	116,606
その他	44,955	45,221
貸倒引当金	△4,215	△12,170
流動資産合計	1,250,126	1,964,694
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	304,587	296,971
機械及び装置(純額)	267,728	268,562
土地	652,066	653,300
リース資産(純額)	171,719	171,509
建設仮勘定	—	36,080
その他(純額)	80,154	77,029
有形固定資産合計	1,476,256	1,503,454
無形固定資産		
リース資産	1,044	731
その他	15,869	17,231
無形固定資産合計	16,913	17,962
投資その他の資産		
投資有価証券	91,372	112,148
その他	92,226	87,891
貸倒引当金	△6,703	△6,625
投資その他の資産合計	176,895	193,413
固定資産合計	1,670,065	1,714,830
資産合計	2,920,191	3,679,524

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	381,235	437,757
短期借入金	735,000	1,095,000
リース債務	27,555	30,747
未払金	57,285	173,701
未払費用	56,391	82,043
未払法人税等	10,933	51,254
未払消費税等	25,541	26,405
賞与引当金	44,018	43,219
その他	8,017	19,475
流動負債合計	1,345,978	1,959,604
固定負債		
リース債務	149,933	148,317
繰延税金負債	9,089	15,417
退職給付引当金	103,417	93,647
資産除去債務	15,124	15,124
その他	17,476	16,974
固定負債合計	295,040	289,482
負債合計	1,641,019	2,249,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	417,297	417,297
資本剰余金	223,955	225,034
利益剰余金	925,039	1,058,656
自己株式	△333,200	△331,078
株主資本合計	1,233,091	1,369,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46,080	60,527
評価・換算差額等合計	46,080	60,527
純資産合計	1,279,171	1,430,438
負債純資産合計	2,920,191	3,679,524

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	2,814,865	2,820,264
売上原価	2,263,138	2,183,345
売上総利益	551,727	636,918
販売費及び一般管理費	422,276	453,599
営業利益	129,450	183,319
営業外収益		
受取利息	128	160
受取配当金	1,272	1,590
不動産賃貸料	7,118	7,154
受取手数料	439	2,281
設備負担金収入	—	2,346
雑収入	3,500	11,211
営業外収益合計	12,458	24,742
営業外費用		
支払利息	5,338	6,678
不動産賃貸費用	971	971
株式交付費	2	—
雑損失	710	8
営業外費用合計	7,022	7,658
経常利益	134,885	200,403
特別利益		
固定資産売却益	—	308
特別利益合計	—	308
特別損失		
固定資産除却損	541	0
特別損失合計	541	0
税引前中間純利益	134,344	200,712
法人税、住民税及び事業税	25,615	43,397
法人税等合計	25,615	43,397
中間純利益	108,729	157,314

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	134,344	200,712
減価償却費	81,839	79,192
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,801	△9,770
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,125	△798
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,559	7,877
受取利息及び受取配当金	△1,400	△1,750
設備負担金収入	—	△2,346
支払利息	5,338	6,678
株式交付費	2	—
固定資産除却損	541	0
固定資産売却益	—	△308
売上債権の増減額 (△は増加)	△566,246	△800,176
棚卸資産の増減額 (△は増加)	210,346	129,649
未収消費税等の増減額 (△は増加)	12,291	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△14,170	1,152
仕入債務の増減額 (△は減少)	△44,895	56,521
未払金の増減額 (△は減少)	57,571	79,772
未払消費税等の増減額 (△は減少)	36,760	864
未払費用の増減額 (△は減少)	19,462	25,651
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△128	11,273
差入保証金の増減額 (△は増加)	△140	△154
その他	10,976	7,946
小計	△31,019	△208,012
利息及び配当金の受取額	1,400	1,750
利息の支払額	△5,335	△7,039
補助金の受取額	8,160	—
設備負担金の受取額	3,796	3,042
法人税等の支払額	△4,151	△5,849
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,150	△216,109
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△80,373	△50,222
有形固定資産の売却による収入	—	308
無形固定資産の取得による支出	△2,370	△4,180
その他	337	266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,405	△53,827
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	360,000
リース債務の返済による支出	△14,070	△14,817
株式の発行による支出	△2	—
自己株式の取得による支出	△419	△226
配当金の支払額	△25,633	△23,288
財務活動によるキャッシュ・フロー	59,874	321,668
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△49,681	51,730
現金及び現金同等物の期首残高	573,341	215,119
現金及び現金同等物の中間期末残高	523,659	266,850

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、冷凍食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。